講義名	流通システム論(マーケティング学科)				授業形態	
担当教員	田中　康仁	開講期・曜日・時限	前期 木曜日 ２時限			
		単位数	2	履修開始年次	２年生	ナンバリング・コード	DIS240

主題と概要

本科目は、流通・マーケティングやグローバルな流通の課題を分析し考察していくために必要となる流通システムの基礎知識や分析の枠組みを理解することを目的とした科目である。
一般に、生産者と消費者を結びつける活動が「流通」と呼ばれ、その機能は多岐にわたっている。一方、流通活動には生産者や消費者、商業者だけでなく、様々な個人・組織が関係している。つまり、莫大な数の個人・組織が関わって、それぞれの役割を分担しあいながら、多様な流通の機能を遂行している。
こうした流通の多岐にわたる機能を多くの人々で遂行していくためには、何らかの「仕組み」が必要になるであろう。この仕組みが「流通システム」である。本講義では、流通システムを理解していくための基礎概念や分析の枠組みを学ぶとともに、現代の流通システムの動向を考察していく。
ディプロマ・ポリシーとの関連では、マーケティング動向、流通業界及び関連業界の動向や問題点を理解するための基礎知識を身につけるため、流通・マーケティングやグローバルな流通の課題を分析し考察して上で必要となる流通システムの基礎知識や分析の枠組みを理解することを目的とする。

到達目標

●流通・商業に関する基礎知識を身につけることができるようになる。
●流通システムを分析する基本的な枠組みを身につけることができるようになる。
●現代の流通・商業の変化とその理由（あるいは理論）を流通システムの視点から説明できるようになる。
●今後の流通システムの姿に関する構想や展望を考えることができるようになる。

提出課題

授業理解度を確認するレポートを適宜課します。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

講義内において、前回の課題のフィードバック（講評と解説）を行う。

評価の基準

授業理解度を確認する小レポートを適宜課します（30%）。
期末試験（70%）。

履修にあたっての注意・助言他

●私語厳禁
●座席指定
●この講義は、教科書の内容に沿ってパワーポイントを用いて行う。講義中に直接、教科書を参照するような指示は特に行わないが、講義は受講者各自が教科書を読むことを前提に進める。予習・復習を含めて自主学習をしっかりと行いつつ講義に臨むこと。
●講義の進め方やルール・評価方法に関する詳細の説明・確認は初回の授業に行う。

教科書

．１からの流通論第２版．	石原武正・竹村正明・細井謙一	碩学舎	2400	9784502283611

参考図書

その他

適宜、配布および紹介する。

授業計画

1　ガイダンス、流通とは
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

2　百貨店と総合スーパー
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

3　食品スーパーとコンビニエンス・ストア
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

4　ディスカウント・ストアとSPA
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

5　商店街とショッピングセンター
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

6　小売業態とは何か
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

7　小売を支えるロジスティクス
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

8　インターネット技術と新しい小売業態
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

9　小売を支える卸
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

10　流通構造とその変容
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

11　日本型取引慣行
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

12　小売を中心とした取引慣行
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

13　売買集中の原理と品揃え形成
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

14　商業とまちづくり
［予習：ポータルにて事前に講義資料を配布しますので、目を通してください（120分）］
［復習：講義で課したレポートに取り組みとともに、その内容の理解に努めてください（120分）］

15　製販連携の進展

授業形態（アクティブ・ラーニング）

	ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
	ウ：ディスカッション、ディベート		エ：グループワーク
	オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
	キ：その他（ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

流通システム論は、マーケティングの基礎知識の土台として、学部専門基礎科目に該当する。流通・マーケティングやグローバルな流通の課題を分析し考察していくために必要となる流通システムの基礎知識や分析の枠組みを理解することを目的とする。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考